

環境経営目標の実績

環境改善活動(一部紹介)

エコセンターによる ゴミ減容化



当社では、排出される動植物性残渣を業者に委託し堆肥化、飼料化、メタン発酵、焼却などすることで処理していますが、相模原エコセンター、東海エコセンター、関西エコセンターの3拠点で工場から排出される食品の野菜くずなどの植物性残渣を圧縮・脱水を行い、ゴミ減容化に努めています。

植物性残渣を脱水することで排出量を85～90%削減しております。野菜を多く使用する工場では1日に5t以上の植物性残渣が排出されるため、減容し排出量を減らすことで環境への影響を最小限にし、脱水処理した植物性残渣は堆肥化しております。

2019年度の実績は、相模原エコセンターで約1790トン、東海エコセンターで約2050トン、関西エコセンターで約1560トン減量することができ、年間で約5400トンのごみの重量を削減することができました。

ごみを減量化することで、ごみの焼却量を減らし、ごみを運搬する際の作業を効率化させ、運搬回数や人員を削減させることで、結果的に二酸化炭素排出量の削減を行っています。

この取り組みは環境に良い優秀な事例として神奈川県に選ばれ、神奈川県が主催する「廃棄物自主管理事業説明会」で、当社の発表する機会をいただいております。

太陽光発電とデジタル掲示板

一部の工場で、太陽光発電を取り入れています。枯渇することのないクリーンエネルギーを取り入れることで環境保全に努めています。

また、掲示板をデジタル掲示板にすることで、紙資源の削減を行っています。

紙掲示板からデジタル掲示板にすることで、いろいろな情報を素早く配信することが可能になり、従業員の環境に対する意識の向上に努めます。



エコバッグの作成と配布



日常でもプラスチック削減ができるように当社のオリジナルエコバッグを製作し、従業員の方に配布しました。

デザインにもこだわりました。夏でも冬でも使い勝手がいいように内側にはアルミ蒸着を施し、保冷効果があります。またチャック付きなので中身が見えなく、折りたたんで持ち運べる設計になっています。